

小松

小松志公持筆之

八13
4300
1

兩巴危言

小汀文庫

此篇叙色邑之事色字皆从巴故以
兩巴命題危言之字出南華經蓋取諸其
一盃可味之義云

有大人先生者不詳其氏族以其無不通世
呼為冰天咸八十八年卯月辰日
內巴危言

鬱氣於有頂天而降於勢州伊達郡和氣
邑同樂之夜不圖圖東將遊於吾妻之色邑
邑蓋女獲島之流也以其多女子故名曰姬
原此地也土手之途長人目之開多故往來
之客或乘駕籠或傾編笠或被羽織於頭或
弱手拭於顏有以丸頸引耳者有以便面當

鼻者風流異體氣象不齊雖公子王孫之貴
陶朱猗頓之富皆徒步獨行間有後者亦不
過一兩奴輩耳大人亦從一奴八端掛兩面
袷七所製一本指紫下緒之露重白無垢之
雪淨自袴羽織至帶鼻紙莫不用意莫不具
體加之金貝之印籠錦織之中著對珊瑚於

西已邑言

諸留飾琥珀於帶扶深ハコト著八所綴編笠輕
々バト乘之リ丁立早艇兩橫ハコト少倚左シヤ御皆太鼓
又駕別シ御或左或右或先或後時歌時笑時
呼時語不安ハコト動不ハコト內顧有先乎吾而ハコト後者ハコト
後乎吾而乘者ハコト一丁者非敢後也ハコト二丁者或
之光也ハコト艦飄緇以輕ハコト颺臍堅牢而不ハコト窳如鳥

之飛ハコト如馬之馳ハコト之股背馳而國目擊指推ハコト木
於右見駒形於左淺草之塔突ハコト元而ハコト犀角向
之流ハコト渺漫無ハコト濤西ハコト推左轉入ハコト今戶橋下ハコト櫓聲
益急ハコト船脚乃止ハコト磨ハコト舟者ハコト箇ハコト亭主ハコト教耳ハコト舉
目引ハコト雅執ハコト艦ハコト一奴ハコト先ハコト下大人乃ハコト長ハコト御皆引手ハコト
太鼓推腰ハコト徑斜ハコト途就ハコト熟路為實而ハコト淺為虛而

兩巴已言

行徐上日本堤過道凸菴燒場煙輝鼻泥町
露襟身往來摩肩自他掉頭編笠益傾細衣
屢裏降衣紋坂而入大門則日向斜照時
入佳境淨潔無邊中町如隘伏見町左界町
之真也江戸町二町目之躁也山茶梅茶之
花盛五寸之寸之格子有青襖簾有稀襖簾

之味音湧百藏息惡實紙於鼻壓指於耳京
町亦如之新町亦如是乃背角町西入揚屋
町之辻之繁道中盛悉手玉章而東西僕肩高
竈而湯先茶屋之婆下湯揚屋之者捲管腰
之高杯臺也尻之早剛緞也醋漬之生姜葉
荷也坐燗之章魚蛤蜊也坐禪豆也梅法師

兩已厄言

也于鉢于鍾以盛以進切薄之椀薄端之盞
吸而飲縮手飲一盃一盃又一盃與婆對酌
紙花開簾影閃閃紅靴窄窄振袖之長也小
襪之高也甘哉ヨイカチ舒哉ヨイカチ々々頃之新造今
全盛連袂及裳隨遣並禿一段勝百媚生
弥寺裁之音南北同響御街坐乎之河左右注

目嗚呼夫薄雲之情不薄濃紫之色最濃迷
初霧於明石問咲花於難波常盤山之深綠
春日野之若紫氣色弥增面影不忘志賀唐
崎之松今猶昔矣高雄之由之楓青既紅矣
秋篠之風翠繁於袂道芝之露厭浥於裳水
幡之邑感少將之古井尚之名懷在五於今

兩已卮言

二月三月之花盛八入九重之色深聽松風
於村雨恨待宵於東雲三夕之勢既納千壽
契不空若舉其名以聚其類則千歲千里
千代野千代花八重霧八重菊左京右京左
近右近白絲白玉白雪白滝白菊白花玉川
玉島玉野玉井玉村玉尊初角初卷初瀬初

雪初音初絲清絲清洲清澄清高清花清玉
日山則初山夏山松山森山小山勝山外山
茂山津山吉山際山加世山和哥山香久山
日川則山川瀧川野川瀬川江川宮川漆川
清川皆川吉川森川市川竹川津川妻川合
川初川長谷川久米川以野則苦野勝野島

河巴危言

野、滝野、生野、平野、高野、市野、清野、松野、志賀野、和歌野、宮城野、富士野、以島、則初島、神島、長島、浮島、八島、幾島、若島、高島、野島、清島、松島、霧島、倉、有大倉、小倉、永倉、高倉、坂倉、若倉、橋、有浮橋、清橋、雪橋、玉橋、唐橋、岩橋、大橋、高橋、一橋、八橋、有柏木、則有櫻木、有梅、枝、則有

松、枝、若松、有若竹、深雪、有深花、小櫻、小柳、小藤、小笹、小吉、小西、小太夫、小主水、小式部、小宰相、小源氏、小源太、之小、不同乎、小衣、之洲、花、紫花、霧花、崎花、垣花、野花、卷村花、世花、里花、雪花、妻之花、不取乎、花鳥、花月、花夕、之春、若夫、丹珠、與赤珠、物同、而人、殊、奥州、與陸奥、國

西巴厄言

同而人殊以一字之名則都也唐也桂也黨
也巴也湊也靜也忍也以國則若狹丹後和
泉河內加州越後後路濱歧因幡長門但馬
對馬大隅薩摩有和國異國之別有千代石
代之遠以境之名而舉其一二則西尾葛城
尾上住江之笠鳴戶山科更科小塩江口也

逢坂之関不停戀路音羽之籠歌流傳名目
遊心蕩杳不知其所定遂歎起連漪於琴浦
而開通踏於几帳少寫待合之過散居續之
客留宿有約而來者禿遊而導之不意而至者
遺就而計於於是大人亦嘯立太鼓引連漪
曾起而向揚屋進而入與間上薦來格下嫁

兩已危言

近侍拍手則全家稱讚
回頭則一在清命
盤頻進燈燭高張何病無色此君可愛何夜
無客唯我獨尊打花則春風好笑靨打露則
秋菊有佳色押分碾分構分間分一場之酒
半夜之鐘告罷長枕文枕清何駕二蒲
團之蒲團清何趾挑心于連鼓之之味線通

氣于吸付之多葉粉鴛鴦之情于以合
之味不可忘月落鳥啼楓橋之別可知泉聲
鶴飛揚州之夢難續御營走太鼓噪上騰送
大人出人間之樂極世上之眼窮踰國則心
換上漫則氣定歸去未兮悟今是而昨非

昔

雨已危言

寬活八百羊十有三月三十又一日

二十三年開帳之日

身毒牢人金天魔擊鉦樂書

身毒謂身之害也所謂安妙燭也牢人常滲之入也金天魔謂兩貯之金天魔散之也擊鉦謂燒止也動濫云擊鉦金天魔是也樂書其所書樂也樂書典落書通音同故借而用之

鳥祚

鳥祚擬鳳祚而川虛下一字也滲曰戲八百故借其樂以文之十一月二十一日皆謂其無有也

田和計曰一篇之文凡千六百五十一字句

々極口舌之妙字々費手練之巧不覺使人

生歎宜就銷金帳中酒後盛鱸和之強而

詠也

兩巴厄言



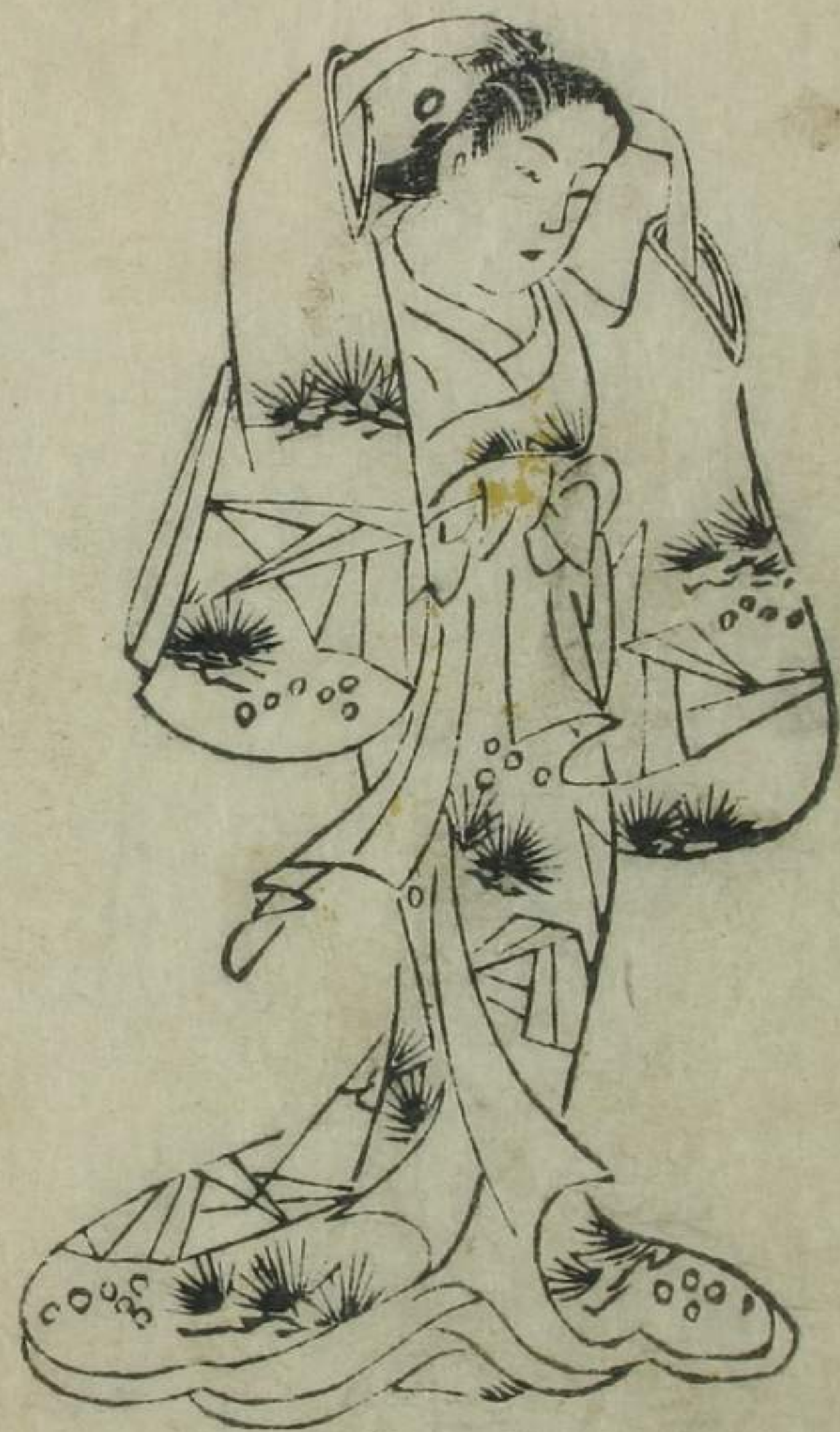
美

又云氣鋒有餘遺操無礙真所謂回萬牛
手也

十



三人塚



格子



先加子

鳥居清信圖

一 吉原安丸地景

一 吉原格子之入地梅景 吉原町

一 吉原女房

一 吉原女房

一 吉原女房

一 吉原女房

大

吉原之入

小

格子

中

吉原女房

上

吉原女房

下

吉原女房

左

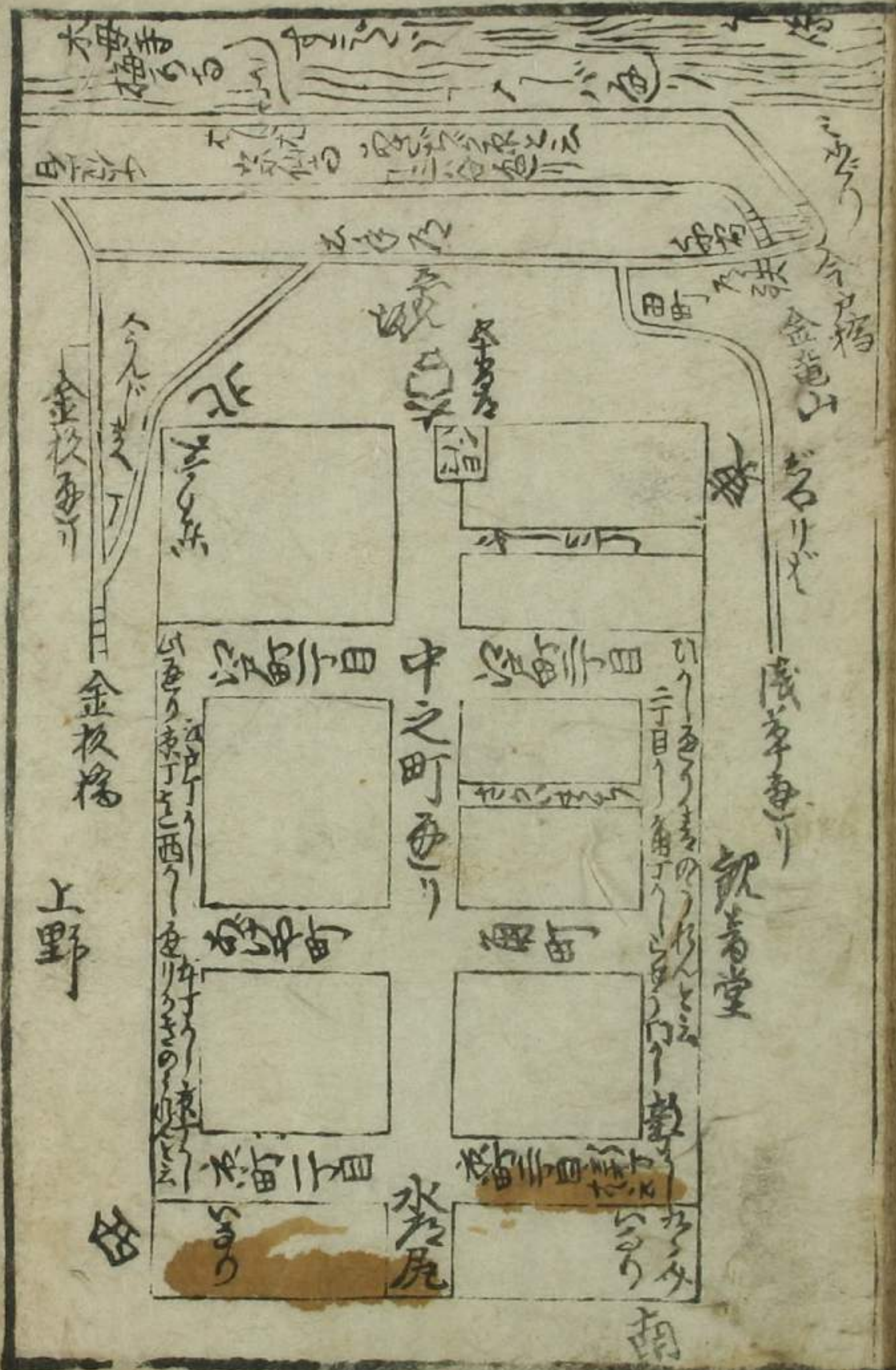
吉原女房

右

吉原女房

中

吉原女房



江戸町一町目中之町より入右側

<p>玉冠三つ丸内 花の 田 市川</p>	<p>吉 中川 花 今月 松</p>	<p>松 世川 中川 今月 松</p>	<p>か 世の橋 世の川 松 世の川</p>	<p>ひ 世の川 世の川 松 世の川</p>
<p>田 市川</p>	<p>中川 松</p>	<p>世川 中川 今月 松</p>	<p>か 世の橋 世の川 松 世の川</p>	<p>ひ 世の川 世の川 松 世の川</p>
<p>市川</p>	<p>今月 松</p>	<p>世川 中川 今月 松</p>	<p>か 世の橋 世の川 松 世の川</p>	<p>ひ 世の川 世の川 松 世の川</p>

天鑑
① ②

安
① ②

① ②

山口
① ②

松本
① ②

てんまや源次内
① まんざん ② せいの
ねんまおれま

すけのり 小島
けいせい ちのち

山崎屋次郎内
① ちのち ② こま
ちのち

ちのち ちのち
たをやめ ちのち
ちのち

八重橋 ちのち
すけのり ちのち
ちのち

山口七右衛門内
① ちのち ② ちのち
ちのち

ちのち ちのち
ちのち

ちのち ちのち
ちのち

松本屋次郎内
① ちのち ② ちのち
ちのち

ちのち ちのち
ちのち

ちのち ちのち
ちのち

江戸町

至
① ②

① ②

① ②

① ②

① ②

町目中之町ヨリ入左側

至
① ②

ちのち ちのち
ちのち

ちのち ちのち
ちのち

大澤屋次郎内
① ちのち ② ちのち
ちのち

ちのち ちのち
ちのち

ちのち ちのち
ちのち

新井屋次郎内
① ちのち ② ちのち
ちのち

ちのち ちのち
ちのち

ちのち ちのち
ちのち

てんまや源次内
① ちのち ② ちのち
ちのち

ちのち ちのち
ちのち

ちのち ちのち
ちのち

右側



日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内



日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

日下町内

加賀巻

加賀十丸内
いんち
まろく
せいでん
おのり
おのり
おのり
おのり

加賀

加賀
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり

加賀

加賀
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり

加賀

加賀
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり

加賀

加賀
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり



こいやせしる内
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり



平
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり



おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり



おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり

加賀

加賀
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり

加賀

加賀
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり

加賀

加賀
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり

加賀

加賀
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり

加賀

加賀
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり
おのり

桐屋

①

三つやき
三つやき
三つやき
三つやき

● 三つやき

三つやき

三つやき

三つやき

大黒屋

②

三つやき
三つやき
三つやき
三つやき

三つやき
三つやき
三つやき
三つやき

三つやき
三つやき
三つやき
三つやき

三つやき
三つやき
三つやき
三つやき

三つやき

③

三つやき
三つやき
三つやき
三つやき

三つやき
三つやき
三つやき
三つやき

三つやき
三つやき
三つやき
三つやき

三つやき
三つやき
三つやき
三つやき

三つやき

④

三つやき
三つやき
三つやき
三つやき

三つやき
三つやき
三つやき
三つやき

三つやき
三つやき
三つやき
三つやき

三つやき
三つやき
三つやき
三つやき

三つやき

三つやき

三つやき

三つやき

三つやき

三つやき

三つやき

三つやき

三つやき

三つやき

三つやき

三つやき

大正十五年八月十八日

同日

同日

同日

同日

同日

同日

同日

同日

同日

同日

同日

同日

享保十五年每月改

遊戯堂發行

六

